

2012年(平成24年)3月期 決算説明資料

沢井製薬株式会社

東京証券取引所市場 第一部
証券コード: 4555

2012年5月15日

2012年3月期 決算概要

- ◆ 売上高は計画を下回ったものの、通期で約6%増加
- ◆ 営業利益、経常利益、当期純利益とも計画を上回り、前期比大幅に増益

(単位: 百万円、%)

	2011年3月期		2012年3月期		前年同期比	
	通期		通期		増減	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	率
売上高	63,853	100.0%	67,603	100.0%	3,749	5.9%
営業利益	13,586	21.3%	15,004	22.2%	1,418	10.4%
経常利益	12,703	19.9%	15,096	22.3%	2,392	18.8%
当期純利益	7,183	11.2%	9,026	13.4%	1,842	25.7%

医療機関別 納入実績(単体)

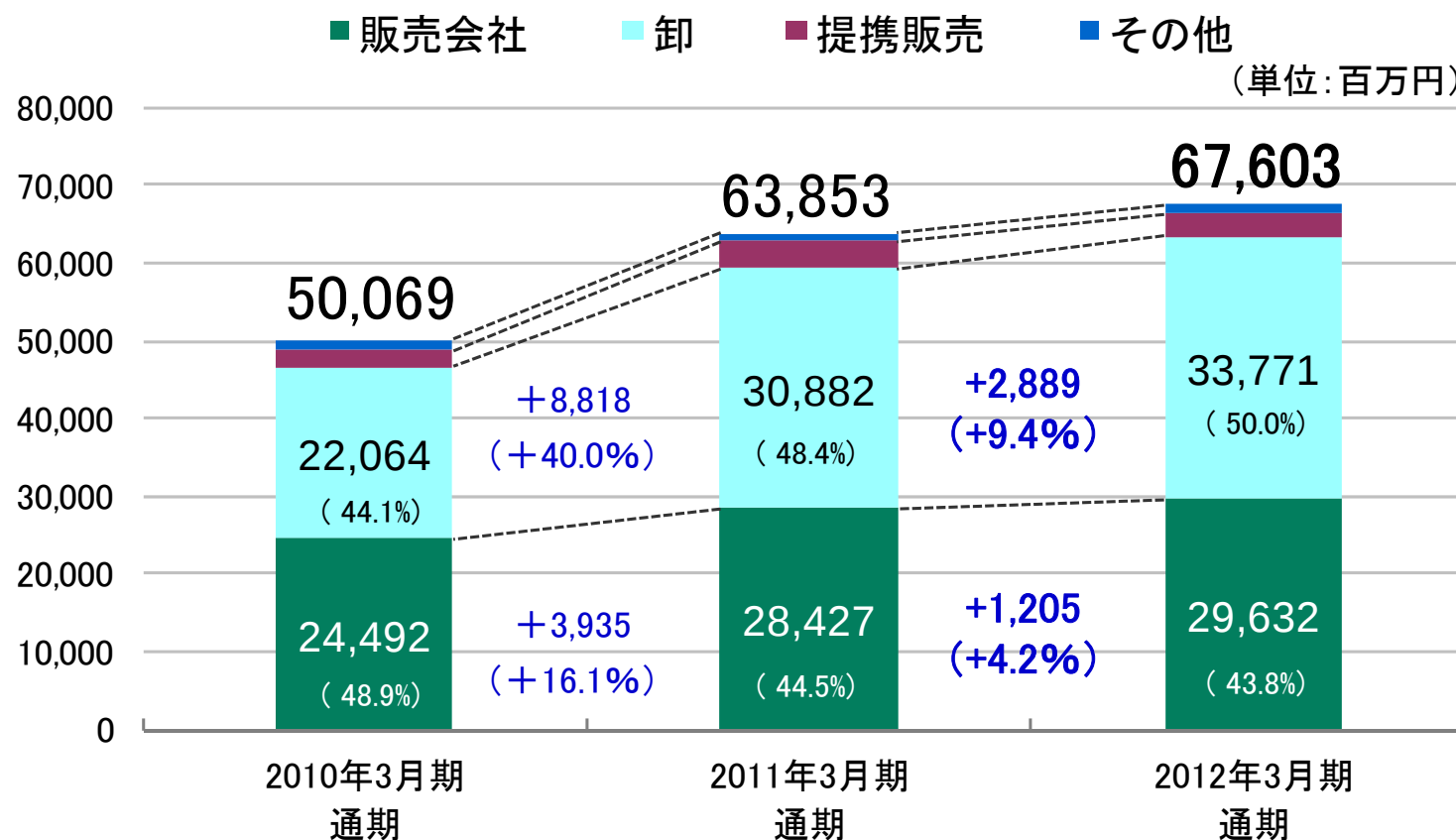
- ◆ 医療機関への納入実績は総計で11.2%の増加
- ◆ 薬局の採用金額は15.7%増と引き続き好調

(単位: 軒、%)

施設区分	全国総軒数 (a)	2011年3月期 通期		2012年3月期 通期累計			前年同期比	
		採用軒数	採用金額 構成比	採用軒数 (b)	カバー率 (b/a)	採用金額 構成比	採用軒数 増減	採用金額 増減率
病院	8,722	7,358	16.5%	7,489	(85.9%)	15.9%	131	7.0%
DPC対象病院	1,449	1,361	8.1%	1,381	(95.3%)	8.0%	20	9.3%
診療所	102,900	32,436	22.6%	32,664	(31.7%)	20.7%	228	1.8%
薬局等	82,400	48,857	60.4%	50,630	(61.4%)	62.8%	1,773	15.7%
保険薬局	56,200	48,321	59.6%	50,179	(89.3%)	62.0%	1,858	15.8%
薬店等	26,200	536	0.8%	451	(1.7%)	0.8%	-85	8.7%
その他(老健等)	-	-	0.5%	-	-	0.6%	-	25.3%
総 計	194,022	88,651	100.0%	90,783	(46.8%)	100.0%	2,132	11.2%

販路別 売上高推移

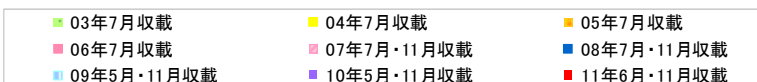
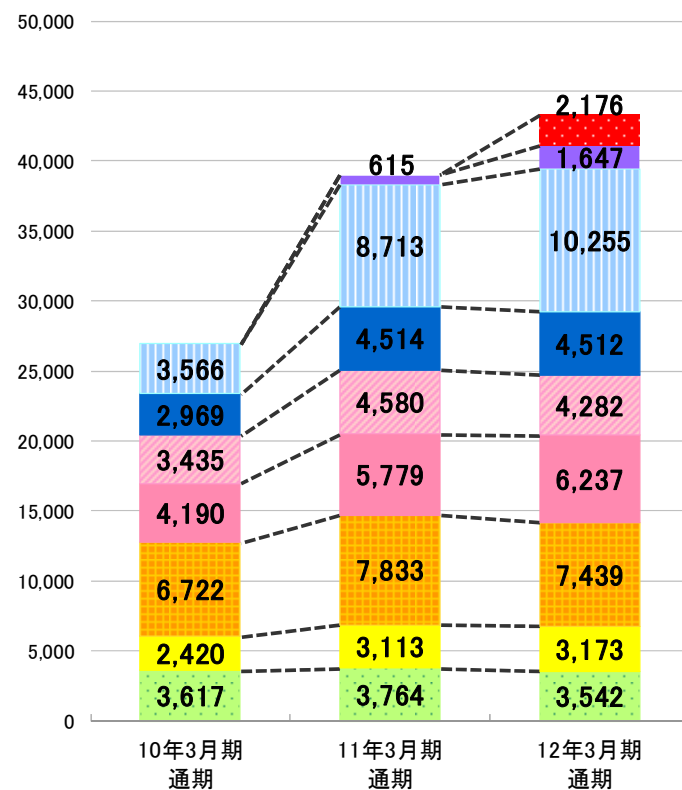
◆ 販売会社ルートに比べ、卸ルートが大きく伸張



収載年度別 売上高推移

◆ アトルバスタチンの寄与が大きく、新製品の年間売上計画を達成

(単位: 百万円)



(単位: 百万円、%)

収載年月	2011年3月期 通期	2012年3月期 通期	前年同期比 増減率
11年6月・11月収載	—	2,176	—
10年5月・11月収載	615	1,647	167.8%
09年5月・11月収載	8,713	10,255	17.7%
08年7月・11月収載	4,514	4,512	0.0%
07年7月・11月収載	4,580	4,282	-6.5%
06年7月収載	5,779	6,237	7.9%
05年7月収載	7,833	7,439	-5.0%
04年7月収載	3,113	3,173	1.9%
03年7月収載	3,764	3,542	-5.9%
既存品	23,574	23,075	-2.1%
承継品他	1,362	1,260	-7.5%
総計	63,853	67,603	5.9%

薬効別 売上数量動向

◆ 消化器官用薬、循環器官用薬が好調な一方、その他の代謝性医薬品が減少

薬効	数量構成比		前年同期比 数量増減率	(参考)前年同期 比売上額増減率
	2011年3月期 通期	2012年3月期 通期		
消化器官用薬	23.9%	24.3%	5.4%	9.8%
循環器官用薬	22.3%	22.9%	6.7%	10.4%
中枢神経系用薬	12.6%	12.4%	2.1%	13.0%
その他の代謝性医薬品	11.6%	10.3%	-7.9%	-4.7%
ビタミン剤	8.1%	8.2%	5.2%	2.6%
血液・体液用薬	5.1%	5.2%	6.6%	5.6%
抗生物質製剤	2.6%	2.7%	5.0%	0.6%
アレルギー用薬	2.0%	1.9%	0.7%	-0.4%
化学療法剤	0.7%	0.6%	2.0%	-0.8%
その他	11.1%	11.3%	5.7%	5.1%
総計	100.0%	100.0%	3.7%	5.9%

損益計算書 分析

(単位: 百万円、%)

	2011年3月期 通期		2012年3月期 通期		前年同期比 増減	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	率
売上高	63,853	100.0%	67,603	100.0%	3,749	5.9%
売上原価	33,736	52.8%	34,410	50.9%	674	2.0%
売上総利益	30,117	47.2%	33,192	49.1%	3,075	10.2%
販売管理費	16,530	25.9%	18,187	26.9%	1,656	10.0%
営業利益	13,586	21.3%	15,004	22.2%	1,418	10.4%
営業外損益	△ 882	-1.4%	91	0.1%	974	-
経常利益	12,703	19.9%	15,096	22.3%	2,392	18.8%
特別損益	△ 413	-0.7%	△ 167	0.2%	245	-
法人税等・少株損益	5,106	8.0%	5,902	8.7%	795	-
当期純利益	7,183	11.2%	9,026	13.4%	1,842	25.7%

主な増減要因

- ・ 売上高増加: +23億円
- ・ 変動原価率改善(+2.2%): +15億円
- ・ 固定原価等増加: -7億円

- ・ 人件費: +8億円
- ・ 試験研究費: +4億円
- ・ 広告宣伝費: +2億円

- ・ (前期)社債発行費: 8億円

キャッシュフロー計算書 分析

(単位:百万円)

	2011年3月期 通期	2012年3月期 通期
税金等調整前当期純利益	12,289	14,928
減価償却費	3,065	3,389
運転資金	-8,440	-5,892
法人税等の支払	-4,573	-5,260
その他	3,597	649
営業CF	5,938	7,813
設備投資(有形・無形)	-2,804	-6,904
その他	-17,558	4,534
投資CF	-20,362	-2,370
借入金増減	-3,952	-2,651
配当金	-1,259	-2,055
その他	29,967	129
財務CF	24,755	-4,578
資金増減	10,331	864

●売上債権の増加: -22億円
●棚卸資産の増加: -46億円
○仕入債務の増加: +9億円

●長期借入金の返済: -26億円

次期中計でターゲットとなる市場規模(予想)

◆ ジェネリック市場は拡大したが、依然として長期収載品市場は巨大

切替ターゲットとなる先発品の市場規模

現 状
(12/3期現在)

2兆3,300億円
(当社製品の薬価換算では1兆3,000億円)

430億錠

特許満了予定
(13/3期～15/3期)

9,200億円

80億錠

※© 2012 IMS ジャパン(株)

「IMS JPM (2011年12月MAT)」をもとに推計

無断転載禁止

- 本資料に記載されている弊社グループの計画・予測・戦略などにつきましては、すでに確定している要素を除き、潜在的风险や不確定要素を含んでおり、その内容を保証するものではありません。
- 潜在的风险や不確定要素には、弊社グループの主たる事業領域であります医療用医薬品を中心とした経済環境、市場における競争状況、弊社グループのサービス等が考えられますが、これらに限定されるものではありません。

お問い合わせ先

沢井製薬株式会社

経営管理部 企画・IRグループ

E-mail : ir@sawai.co.jp

Phone. : 06-6105-5823